

東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1200号
2011年3月20日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

◇聖信受領

3月6日 東京聖十字教会
▽石井勇(聖十字)
◆としえの平安

2月19日 菅浪 正雄(79)

3月1日 浅越 英子(94) 清瀬聖母

3月7日 安積 君子(82) 三光

3月10日 土谷 久子(99) 聖ヨハネ

3月13日 二又裕美子(52) 三光

聖マーガレット

▽大齋克己献金 大齋節の期間に克己・修養の証しとして捧げる献金。日本聖公会管区事務所が呼びかけ、今年目標額は2250万円。①国内伝道強化、②海外宣教協力、③国内宣教協力の3部

門に用いられる。今年は東京教区

区の月島聖公会将来計画を応援するために捧げられる。

▽タの黙想会 23日(水) 19時、カトリック聖イグナチオ教会・聖サビエル小聖堂。指導員 林冬樹 イエズス会司祭。照会 03(3209) 3663・高柳。

【大齋節公開プログラム】5

▽八王子復活Ⅱ映画会 ①26日(土) 10時「ボケットモンスター」(予定)、②13時「男はつらいよ」寅次郎純情詩集。
▽十字架の道行き1 毎水曜 日▽聖マルコ13時(毎金曜日) 三光12時・清瀬聖母15時&19時・八王子復活16時・聖バルナバ17時・聖パトリック・聖マルコ19時・聖十字4月6日(土) 19時。

今週・来週の予定 3月20日～4月2日

- 20(日) 大齋節第2主日 外濠G教会協議会 環状G教会協議会
- 21(月・休) 第115(定期) 教会区
- 22(火) 銀座朝拝会 正義と平和協議会運営委員会
- 24(木) 信仰と生活委員会 山手G牧師協議会
- 25(金) 大齋節第3主日 下町G教会協議会 城南G教会協議会 山手G教会協議会 多摩G教会協議会
- 27(日) 大齋節第3主日 下町G教会協議会 城南G教会協議会 山手G教会協議会 多摩G教会協議会
- 29(火) 礼拝音楽委員会 防止委員会
- 31(木) ハラスメント防止委員会
- 4月 1(金) リトリート 2(土) 聖職按主式

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

《主教メッセージ》 教区の皆様へ

東京教区主教 大畑喜道
11日に発生した東日本大震災において、地震並びに津波によって今なお方単位の方の安否が確認できず、何十万人と言う方が避難生活や余儀なくされていることを思い、心が痛みます。逝去された方々、また、家族に謹んで哀悼の意を表します。多くの親戚や友人、信徒が未だ安否の確認もできずに心配されている方々も多いと思います。東京教区の諸教会の被害は軽微なものであったようですが、東北のみならず、東京でも帰宅できずに教会に来られた方、精神的に痛手を負った方々のために、各教会信徒、教役者が大きな働きをされていることを聞いています。

震災直後からカンタベリー大主教はじめ世界各地の兄弟姉妹からお見舞いのメールを頂きました。祈りによって支えられている仲間がいることを実感し感謝せずにはいられません。現段階で直接このことを、被災されてい

る方々にお伝えできないのは非常に残念です。一週間が経過し東北教区に加藤主教はじめ、信徒、教役者が仙台市内の信徒を訪問され祈られているということを聞きました。ご自身も被災されながら、一緒に祈るために訪問されていることに祈りの応援をせずにはいられません。東京では計画停電などが行われています。しかし一方では都内では静かな買占めパニックが起こったりしています。自分だけのことしか考えずに奔走する人々を恥ずかしく思います。神の力を嘲笑うかのような悪の力が私たちに挑戦しているのです。祈りの力、信仰の力を信じ進んでまいります。まだ復興計画というものは分かりませんが、具体的な支援方法などについては分からない状態です。植松首座主教からも各教会にお願いが届いています。今、私たちのできることは祈りの連帯の力を示すことです。被災された方々のために私たちがその働きの支えとなるように心を一つにして祈って参りたいと思います。

首座主教・植松誠師父から全国の各教会・礼拝堂・伝道所宛書簡が13日付で送られている。東日本大震災という未曾有の災害に今、できる最大のことは、「祈ること」と力強い言葉を。

◇明日、春の教区会開催 21日(月・休)第115(定期)

教区会が開会聖餐式(聖アンデレ主教座聖堂)をもって開催され、議事は聖アンデレホールで、議長・大畑喜道教区主教により進められる。主に前年度の諸活動報告、教区会計決算報告承認と、議案審議。教役者議員45名、信徒代議員71名の出席で今年度常置委員が選出される。

【大斎節公開プログラム】4

*主日の場合は午後開催を掲載

▽浅草聖ヨハネ教会 講演会

『貧困・いのちの問題とかかわる現場から』各主日14時半 ①副田一郎(NPOホームレス自立支援市川ガンバの会理事長) 27日 ②高瀬瀬功(社会慈善委員会浄土志ひとさじの会) 4月3日 ③信木美穂(ホームレス総合相談ネットワーク事務局長) 4月10日。参加歓迎。

▽東京聖十字教会 〓お話を聞く会「野宿者支援の現状について」27日13時。榎原民佳(聖公会野宿者支援活動・渋谷)

▽ナザレ修女会懇親会 〓指導・竹内謙太郎司祭「私たち、教会(そして)復活」。4月7日(木)10時半、ナザレ修道院。携行品 〓祈祷書・昼食。申込期限 〓31日(木)。照会・申込 〓0422(48) 4560・同会。

《今、この教会では…》

聖オルバン教会

当教会は幾つかの面で動きが活発です。礼拝環境を支える面では、礼拝用の新しいフロンタルやチャジュブルなどを作るチームの活動で、降臨節で一式を作成したことをバネにして、次は大斎節用の織物に励みました。週日には聖人の聖餐式を挙げる時を設け、先日は日本の殉教者の聖餐式に15人が与かりました。教会の成長に向かって、現在は教職員・新来者のキリスト教入門のためのアルファコースを毎週行っています(他教会からも参加者有り)。主イエスの思いがこれらの活動に込められていますように、祈ります。

(聖職候補生 寿藤善博ジョン)

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

【クローズアップ】77

オルターギルド

宿泊研修会に参加して

この研修会に参加したきっかけは、私が聖公会ロザリオに興味を持っていることを知っていた後藤香織司祭が、参加を勧めてくださったことでした。

聖公会ロザリオに興味があった、そのことが私を深い祈りの世界に招いてくれました。

講師の成成鍾司祭の導きにより、ロザリオ作りから始まりその歴史と意味を学び、夕食後は、実際に各々が祈祷文を考え祈る時が聖堂で持たれました。自分の持っている知識や体験を忘れて、ただ神様の声を求めてロザリオを繰る、静かな熱い祈りの時間が、蝋燭の灯の下で流

れていきました。

翌朝も、神様がみことばから人の手を通して、そのわざをなさることを学び、思いめぐらす時間が鎌倉「黙想の家」周囲の自然の中で、ゆつくりと持たれました。

聖餐式では、お互いに手を洗いたい「洗手式」という、初めての美しい儀式を体験しました。私の手を姉妹に洗っていただけ、「この手が神様のために用いられますように」と祈られながら、香りのよい油で十字をその手に切っていた。そして次は私が次の方の手を洗い祈らせていただく。その場にいた全員の手が洗われ祈られた頃は、岐部聖堂はさわやかな香油の匂いと祈りの心で満たされていました。

聖餐式の終わったときには、もう記念撮影も住所交換会も必要ないほどに、私たちが一つの体であることを感じました。

帰りの新幹線の中でも、「参加してよかった。神様がこんな私の手をも用いてくださる。この喜びを中部教区でも分かち合いたい」という感謝の気持ちでいっぱいでした。

最後になりましたが、東京教区礼拝音楽委員会のスタッフのみなさま、特に参加者が黙想に専念できるようにとお心遣いをしてくださった姉妹方、導いてくださった成司祭に、心よりありがとうございました。

そして「主に感謝します」。

中部教区名古屋聖マタイ教会
弓場直子